

経営比較分析表

大分県 国東市

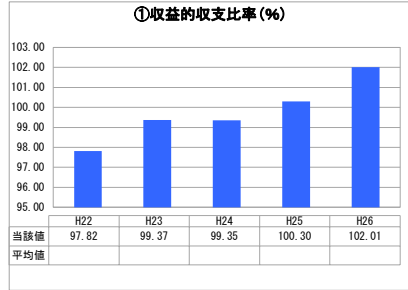
業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F3
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)
-	該当数値なし	1.29	80.49

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
30,413	318.07	95.62
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
389	0.28	1,389.29

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成26年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



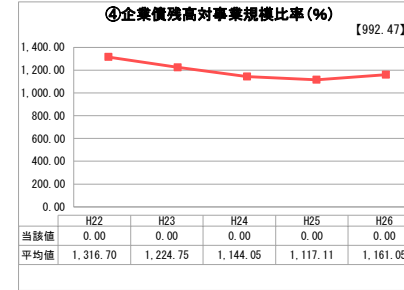
「単年度の収支」



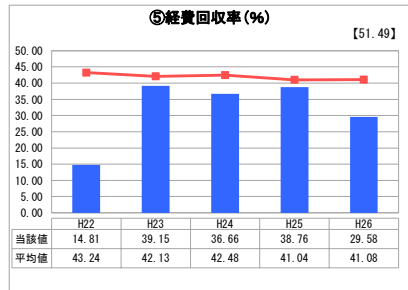
「累積欠損」



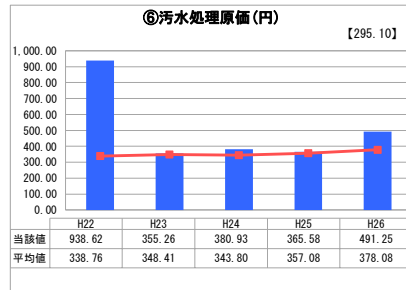
「支払能力」



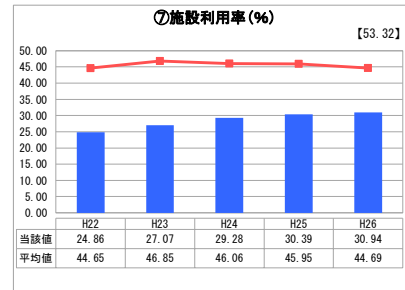
「債務残高」



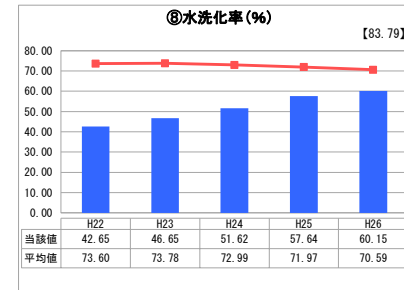
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」

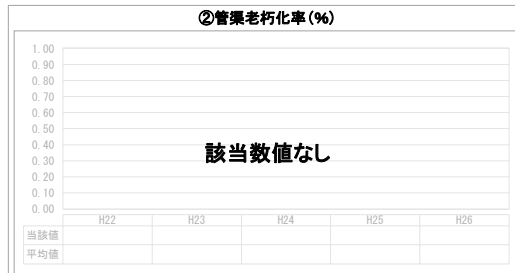


「使用料対象の捕捉」

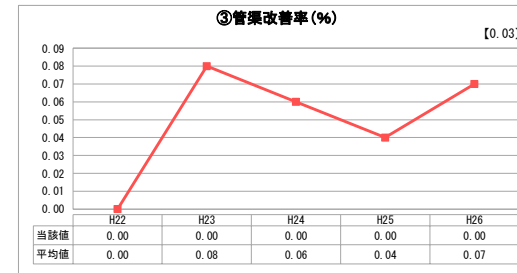
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析概

1. 経営の健全性・効率性について

類似団体と比較すると水洗化率は緩やかに伸びていますが、経費回収率・施設利用率・水洗化率が下がっています。
 要因としては、高齢化による人口減少の影響が大きいと考えます。
 今後も人口減少による使用料の減少が見込まれるため、公共下水道事業・農業集落排水事業と合わせ、平成28年度より料金改定を行います。

2. 老朽化の状況について

平成14年3月31日供用開始のため、主だった管渠の老朽化はみられません。

全体総括

平成28年度より料金改定を行います、安定した使用料収入を見込むため水洗化率の向上に努めます。
 また、平成29年度に最適整備構想を策定し、計画的な更新や維持管理費の節減を行います。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成22年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債務高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。